

2025. 7. 31



山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

（電話：083-924-2113 FAX：083-932-2817

Eメール：a50401@pref. yamaguchi. lg. jp）

【メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！】

メールマガジン「本はともだち」は、新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県子ども読書支援センター行事】

*各イベントの詳細については、当センターのホームページよりご確認ください。 →

★「幼児のためのおはなし会」（毎月第一火曜日）

○日時：令和7年8月5日（火）9月9日（火） 11：00～11：20

○会場：山口県立山口図書館 第2研修室 ○対象：幼児 ○定員：10組程度

★令和7年度「学校図書館セミナー【第2回】」

○日時：令和7年11月7日（金）13：30～15：30 ○会場：山口県教育会館 第5研修室（オンライン併用）

○講師：鎌田 和宏 氏（帝京大学教育学部 教授）

○講義：「令和の日本型学校教育と学校図書館」

○対象：司書教諭、学校図書館担当教諭、学校司書、研修内容に関心のある教諭、学校図書館担当事務職員、教育委員会指導主事、公立図書館職員 等

○定員：来館60名（要申込み・先着順）、オンラインは定員なし（要申込み）

○参加費：無料 ○申込方法：10月30日（木）17：00までに、電子申請（HPの要項をご覧ください。）

◎連絡先：山口県子ども読書支援センター

（電話：083-924-2113 FAX：083-932-2817 Eメール：a50401@pref. yamaguchi. lg. jp）



【新刊紹介】価格は消費税抜き

<絵本—乳幼児から>

『ねむたいよう』 ひびのあつし/作 岡田千晶/絵 アリス館 2025.4 ¥1300

もうねるじかんなのに、みーちゃんねむくれないんだね。でも、みーちゃんのおててさんやあんよさんたちはみんな、ねむたいようっていつてるよ。はやくおふとんをかけて、せなかをとんとんして、まぶしいあかりをけしてほしいっていつてるよ。そうしているうちに、みーちゃんもだんだんねむくなってきて…。子どもが眠りに落ちるまでを温かく描く、おやすみ前のふれあい絵本。

<絵本—3, 4歳から>

『ぶたすけのラッパ』 やまざきひろし/作 柴田ケイコ/絵 ポプラ社 2025.6 ¥1300

あたまのうえにラッパがあつて、はなをおすとのおきなおとがでるぶたすけ。あるひ、おともだちといっしょにまいくえんバスのなかにかくれていると、そのままじこめられてしまった。ラッパのおとでもきついてももらえずこまっていたが、あることをおもいだして…。子どもの車中置き去り防止策のひとつとして、クラクションを鳴らして助けを呼ぶ方法を分かりやすく伝える絵本。

<絵本—5, 6歳から>

『ぼくのすみっこ』 ジョオ/作 かみやにじ/訳 ほるぷ出版 2025.5 ¥1800

部屋のすみっこにやってきたカラスの子。ベッドや本だな、うえきばちなど、好きなものをあつめてきて、いごちのいいすみっこにしてい。本を読んだりうえきばちに水をやりたりしてすごすうちに、まだなにかたりない気がしてきて…。見開きのノドを部屋の角に見立て、カラスの子の秘密基地さながらの「すみっこ」を定点カメラのように映す絵本。多くの場面が絵のみで進む。

<絵本—小学校低学年から>

『絵の中のどろぼう』 友部正人/作 スズキコージ/絵 架空社 2025.1 ¥1500

絵描きさんが描いていたピアノの絵の中にどろぼうが逃げ込んだ。絵描きさんは、描いていないはずの男がいることを気味悪がって、絵をお医者さんにあげてしまう。その後、どろぼうがかくれたままの絵は、いろいろな人のもとへわたり…。絵の中と外を行き来する泥棒の奇妙な人生をモノトーンで描く。1983年にぼるん舎から発行された後、長らく絶版となっていた絵本の復刊。

<絵本—小学校中学年から>

『よあけのはこ アラスカのむかしばなし』 ポブ・サム/語り あずみ虫/絵 谷川俊太郎/訳 あすなろ書房 2025.5 ¥2000

はじめ、世界には光がなかった。ヒトの長老がお日さまと月と星のはいったはこをまもっていると聞いたワタリガラスは、はこをぬすむため、長老のまごととして生まれ…。アラスカの先住民族クリンギット族の昔話を、現地の語り部による書き起

こしと、アラスカの伝統美術の模様を用いた迫力ある絵で伝える絵本。巻末に語りの音源やインタビュー動画を視聴できる二次元コードあり。

<読み物ー小学校低学年から>

『あおのいえ』 いとうみく/作 丸山ゆき/絵 童心社 2025.5 ¥1400

小さい時に両親を亡くした小学1年の男子あおは、母の弟であるなおくと彼のパートナーしずさんと暮らしている。ある日、飼い始めた猫を見に来た友達に「あおくんちって、なんか複雑だね」と言われてしまい…。多様な家族の形や、性のあり方を受け止めながら自身の幸せに気づく少年の物語。挿絵のみで物語が進行する場面もあり、挿絵の表現にも多様性のある1冊。

<読み物ー小学校中学年から>

『ちるるのシンフォニー』 佐和みずえ/作 南波タケ/絵 小峰書店 2025.5 ¥1400

将来の目的を模索中の小学4年の詩音に「ドリーム音楽コンクールに出場します」と宣言したのは祖母（通称ちるる）。ピアノ曲「エリーゼのために」の練習に励む祖母から、詩音は祖母の生い立ちや祖父との出会い、ピアノへの思いを聞き、家族みんなで応援することに…。どんなに年を重ねても、希望や憧れが生きる活力になることや、ひた向きの姿勢の尊さを伝える物語。

<読み物ー小学校高学年から>

『日下部くんには日傘が似合う』 神戸遙真/作 ぼん豆 /絵 あかね書房 2025.4 ¥1300

背が高く上品で男女問わず人気者の小学6年の日下部（くさかべ）くんが、白いフリフリの日傘をさして登校した。トランペットに憧れるがサッカー部に入った一真、仕方なく聞き役に徹し愚痴を聞き続ける心花（ここな）など、日下部くんに関わる5人が、日下部くんの行動から、自分の本音に気づき、向き合っていく。爽やかな子どもたちの成長物語。全5章の短編集作。

<読み物ー中学生から>

『アリゲーターガーは、月を見る』 山本悦子/著 理論社 2025.5 ¥1500

中学1年の朔哉は初夏のある晩、小学校の同級生の航と再会する。航は名古屋城の堀にいと噂の巨大魚、アリゲーターガーの“ガー”に会いに来ていた。弟の死に責任を感じる朔哉と不登校の航、祖母を亡くした19歳の葉月、3人を見守る葬儀会社の男、後藤。堀の中で孤独に生きるガーへの語りかけを通じて交流し、次第に各々が抱える辛さに向き合っていく少年たちの成長物語。

<ノンフィクションー小学校低学年から>

『やなせたかし物語』 やなせスタジオ/作絵 フレーベル館 2025.5 ¥1400

困っている人がいたら飛んできて助けてくれる正義のヒーロー「アンパンマン」。描かれた背景には作者の壮絶な人生があった。家族との別離、戦争、思うような仕事ができないことの焦燥、妻のぶとの生活や人に喜んでもらえることの幸せ…。「なんのために生まれてなにをして生きるのか」を問い続けたやなせたかしの生涯を描く伝記絵本。巻末に写真も含む年表の掲載あり。

<ノンフィクションー小学校中学年から>

『まぼろしの動物ニホンオオカミ』 たけたにちほみ/文 川田伸一郎/監修 坂口友佳子/イラスト Gakken 2025.6 ¥1500

2020年、小学4年の小森日菜子さんは、国立科学博物館である剥製を見つけ、希少なニホンオオカミではないかと考える。その正体を調査した自由研究は「図書館を使った調べる学習コンクール」文部科学大臣賞を受賞。専門家も巻き込み研究を続け論文として発表し「Public of The Year 2024」も受賞した少女の実話。巻頭に剥製についての資料、間章に絶滅動物図鑑の掲載あり。

<ノンフィクションー中学生から>

『生きるためのブックガイド』 岩波ジュニア新書編集部/編 岩波書店 2025.5 ¥1500

精神科医や翻訳家、政治学者、冒険家など多様な執筆者22名が、自分や社会を知り生きるための糧となる本を紹介するブックガイド。「自分・人間を知る」「世界を知る」「生きるために」「未来を選ぶ」「想像・創造する」の項からなり、入門書から学術書まで幅広く64冊を掲載。1979年に創刊した岩波ジュニア新書の創刊1000点目。巻末に紹介された本の一覧と、執筆者紹介あり。

<研究書>

『佐野洋子全童話』 佐野洋子/著 刈谷政則/編 理論社 2025.3 ¥3600

2010年に72歳で永眠した絵本作家、エッセイストの佐野洋子の作品の中から、“子どもから読める創作童話”という視点で選んだ39作品を収録。「北京のこども」「わたしが妹だったとき」「みちこのダラダラ日記」などの長篇・中篇・掌篇童話に加え、「100万回生きたねこ」など17点の絵本テキスト（絵はなし）を掲載。巻末には、初出（初刊）と底本のリストあり。

※【新刊紹介】の本は、県立図書館で現在受入準備中の本です。そのため、県立図書館の蔵書検索（OPAC）では検索できませんが、利用することは可能です。収書のための選書の参考として、閲覧、貸出等を希望される方は、お問い合わせください。

山口県立山口図書館では、電子図書館サービスを提供しています。利用案内はこちらから→
<https://library.pref.yamaguchi.lg.jp/dlibrary/>

